

2016年度 派遣留学報告書

実習先：慶熙大学

実習期間：9月3日（土）～12月24日（土）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21015044
小松瑞歩

目次

- 1 留学先及び期間
 - 2 留学先概要
 - 3 留学目的
 - 4 留学内容
 - 4-1 留学のスケジュール
 - 4-2 留学の詳細
 - 5 所感
 - 6 おわりに
- 謝辞

付録

留学日誌

1 留学先及び期間

留学先：慶熙大学 国際教育院 韓国語教育課程

留学期間：平成28年9月3日（土）～平成28年12月24日（土）

2 留学先概要

(1) 大学について

慶熙大学は、ソウル市東大門区にある本部のソウルキャンパスと水原キャンパス、光陵キャンパスをもち、総合教育体系を備えた国内3大名門私立大学である。17の大学院、23の学部、90の学科をもつ非常に大きい大学であり、世界で唯一医学、歯学、韓方医学、薬学、看護学の5つの医学系列分野を備えている。また、1999年に大学入試多様化評価で最優秀大学、2002年に国際化部門最優秀大学に選ばれている。医療分野を得意としながらも、国際教育、国際化に力を入れ、評価されている。

(2) 大学で行われている教育について

現在、世界56か国273校と姉妹校提携を結び、国際教育院では毎年世界50余か国1200名以上が韓国語、韓国文化を学んでいる。国際教育院韓国語教育課程は、大韓民国政府及び主要機関の韓国語、韓国文化研修の委託を受け実施している、優秀な教育機関として評価されている。慶熙大学在學生と1対1で行う「韓国語トウミ（チューター）制度」を実施しており、留学生は韓国語だけでなく韓国文化の理解も深めることができる。大学間の単位交換、語学研修、国際交流プログラム等も実施している。

3 留学目的

今回の留学の目的は、日本を出て本場で韓国語を学び、語学力を向上させると同時に、韓国の生活や文化に触れ、異文化での生活を体験する中でいろいろな価値観を身に着けることである。留学前は韓国語を使う機会といえば大学での授業だけであったし、大学に入ってから韓国語を勉強し始めたため、聞きなれない、使い慣れないものに慣れるのに苦労していた。韓国で生活することができるなら韓国語を聞き話すのが普通の生活になり、韓国人が使う日常会話も、もちろん授業で習う韓国語も勉強できると思った。慶熙大学のすすめているトウミ制度も利用して韓国人の友達を作り、日本に帰っても気軽に連絡を取り合えるようにもしたいと思った。また、日本にとどまっているだけでは韓国について勉強していても大きな衝撃を受けることはいため、実際に体験して、韓国についてありのままを深く知りたいと思った。とにかく、韓国語を使う機会を増やし、早く慣れて短期間でいろいろな体験ができると思い参加した。この留学が今後就職等で直接プラスになることはないと思うが、さらに興味や楽しみを持って継続して勉強し、検定等の資格取得に向けて準備していくきっかけにもなればと思った。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4-1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月日 (曜)	午前	午後
9/3 (土)		到着、オリエンテーション、入寮
4 (日)		
5 (月)	オリエンテーション	
6 (火)	韓国語 (3週間)	文化授業
7 (水)	韓国語	文化授業
8 (木)	現地学習	
9 (金)	韓国語	
10 (土)		
11 (日)		
12 (月)	韓国語	文化授業
13 (火)	韓国語	文化授業
14 (水)	現地学習	
15 (木)	韓国語	文化授業
16 (金)	韓国語	
17 (土)		
18 (日)		
19 (月)	韓国語	文化授業
20 (火)	韓国語	文化授業
21 (水)	韓国語	文化授業
22 (木)	韓国語	文化授業
23 (金)	韓国語	
24 (土)		
25 (日)		
26 (月)	韓国語	文化授業
27 (火)	韓国語	文化授業
28 (水)	韓国語 (3か月)	文化授業
29 (木)	韓国語	文化授業
30 (金)	韓国語	
10/1 (土)		
2 (日)		

3	(月)	韓国語	文化授業
4	(火)	韓国語	文化授業
5	(水)	韓国語	文化授業
6	(木)	韓国語	文化授業
7	(金)	韓国語	文化授業
8	(土)		
9	(日)		
10	(月)	韓国語	文化授業
11	(火)	韓国語	文化授業
12	(水)	韓国語	文化授業
13	(木)	韓国語	文化授業
14	(金)	韓国語	文化授業
15	(土)		
16	(日)		
17	(月)	韓国語	文化授業
18	(火)	韓国語	文化授業
19	(水)	韓国語	文化授業
20	(木)	韓国語	文化授業
21	(金)	韓国語	
22	(土)		
23	(日)		
24	(月)	韓国語	文化授業
25	(火)	韓国語	文化授業
26	(水)	韓国語	文化授業
27	(木)	韓国語	文化授業
28	(金)	韓国語	文化授業
29	(土)		
30	(日)		
31	(月)	中間試験	
11/1	(火)	中間試験	
2	(水)	韓国語	文化授業
3	(木)	韓国語	文化授業
4	(金)	韓国語	
5	(土)		
6	(日)	現地学習	
7	(月)	現地学習	

8	(火)	韓国語	文化授業
9	(水)	韓国語	文化授業
10	(木)	韓国語	文化授業
11	(金)	韓国語	文化授業
12	(土)		
13	(日)		
14	(月)	韓国語	文化授業
15	(火)	韓国語	文化授業
16	(水)	韓国語	文化授業
17	(木)	韓国語	文化授業
18	(金)	韓国語	文化授業
19	(土)		
20	(日)		
21	(月)	韓国語	文化授業
22	(火)	韓国語	文化授業「JUMP」鑑賞
23	(水)	韓国語	文化授業
24	(木)	韓国語	文化授業
25	(金)	韓国語	
26	(土)		
27	(日)		
28	(月)	韓国語	文化授業
29	(火)	韓国語	文化授業
30	(水)	韓国語	文化授業
12/1	(木)	期末試験	
2	(金)	期末試験	
3	(土)		
4	(日)		
5	(月)	韓国語	文化授業
6	(火)	韓国語	文化授業
7	(水)	修了式	文化授業
8	(木)	韓国語	文化授業
9	(金)	韓国語	文化授業
10	(土)		
11	(日)		
12	(月)	韓国語	文化授業
13	(火)	韓国語	文化授業

14	(水)	韓国語	文化授業
15	(木)	韓国語	文化授業
16	(金)	韓国語	修了式(新潟)
17	(土)		
18	(日)		
19	(月)		
20	(火)		
21	(水)		
22	(木)		
23	(金)		
24	(土)	出発	

4-2 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

i) 韓国語

会話、聞き取り、作文、文法、読解の授業を受けた。通常の文法だけでなく、尊敬語、ため口も学んだ。最初の三週間は初級1、次の三か月は初級2のレベルの韓国語の授業だった。

ii) 文化授業

韓国の映画、韓国の歌、特別講義、韓国研究ゼミナールの授業を受けた。それらを通して韓国語に多く触れるとともに、文化的背景も学習した。

iii) 現地学習

民俗村、演劇鑑賞、博物館、南山タワー、ソラク山、海などに行き、視察した。

5 当初目的・目標への達成度

今回の留学の目的の達成度について、それぞれまとめる。

i) 語学力の向上

語学検定など現時点でまだ受けていないため結果は出ていないが、留学前よりも授業の内容を理解しやすくなったり、わかる単語が増えたため会話もしやすくなったりするなど、韓国語に対して理解が深まった実感はある。韓国語を勉強しようという意欲も増加し、積極的に韓国人と関わる努力もできた。帰国後も学習を進めているが、今後も継続した学習が求められる。

ii) いろいろな価値観を身に着ける

韓国語のクラスには様々な国から来た留学生が集まっており、その関わりの中でいろいろな考えを持つ人がいて、自分たちと生活習慣も違うのだということを知り、驚くことが多かった。そのために悩むこともあったが、国が違えば価値観も生活も違うことが分か

った。韓国人と接していても、隣国でありながらもたくさんの違いがありことを肌で感じることができ、戸惑いながらも学ばされることが多かったと感じた。

6 反省・課題

四か月の間韓国で生活したことで韓国への理解・関心がさらに高まり、語学とともに文化を深く学ぶことができた。今後も韓国語に接する機会を多く持ち、現地で学んだ内容が活かされるよう、勉強に励んでいきたい。そして、自分の観点からだけで物事を見ず、より広い視野を持って生活していきたい。

謝辞

今回、慶熙大学国際教育院韓国語教育課程にて新潟国際情報大学学生の指導をしてくださったキムスンミン先生、パクソヨン先生を中心とする慶熙大学の先生方、その他関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学での韓国語の授業、留学のサポート、手続きなどを進めてくださった申銀珠先生、吉澤文寿先生には心より感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により留学参加が実現でき、素晴らしい体験をさせていただいたことを、心より感謝いたします。

付録：研修日誌

9/3 土曜日 午前

- ・新潟空港からインチョン空港まで移動
- ・大学のバスで寄宿舍まで移動

飛行機で約2時間かけて到着した。寄宿舍到着後、寄宿舍の使い方の説明を受けてから、夕方からは夕食をとったり周辺を散策したり日用品の買い出しをしたりした。

9/5 月曜日 午前

- ・オリエンテーション

今後の授業内容ややり方やスケジュールを聞いた。韓国語を教えている先生方は分かりやすい韓国語で話して下さって有難かったが、まだ慣れていなくて聞き取ることで精一杯な時があった。

9/8 木曜日

- ・現地学習

民俗村で韓国の伝統芸や家屋を鑑賞し、昼食にカルビを食べ、その後陶器づくりをした。韓国語を話す機会は少なかったが、文化面でいろいろな知識を得られた。

9/13 火曜日 午後

- ・文化授業(礼儀作法)

食事や宴会のマナーを学び、韓国の伝統衣装であるチマチョゴリを試着した。日本と同じこともあれば違うところもあり、興味深かった。初めてチマチョゴリを着て、日本の着物より

も軽く短時間で切ることができて驚いた。

9/20 火曜日 午後

・文化授業(テコンドー)

韓国の伝統的なスポーツのテコンドーを教わった。相手を倒すためのものではなく、自分の身を守るためのものであることを知って感動した。動きは簡単ではなかったが、先生が分かりやすく楽しく教えてくださった。

9/23 金曜日

・三週間プログラム修了式

三週間の勉強が終わって、初級1だったためこれまでの復習が多かったが、理解が深まり自信がついて授業に余裕を持つことができた。すべて韓国語という環境に初めは不安を感じていたが、先生方の韓国語が分かりやすく楽しく学べた期間だった。

10/6 木曜日 午前

・コンサート

大学の留学生を対象としたコンサートが行われた。幅広いジャンルの音楽を皆で楽しんだ。慶熙大学のテコンドーチームのダンスや有名なアイドルのパフォーマンスが印象的だった。

10/24 月曜日 午後

・文化授業(映画)

ビューティーインサイドという映画の振り返りをした。この映画は寝て起きると顔が変わってしまう主人公がある女性に恋をする映画だった。授業では、どんな映画だったのか、自分が恋人だったら主人公と接触するかどうか、顔が変わることで何が良くて何が悪いと思うかなど意見を発表し合った。思うことを韓国語にするのは大変だったがおもしろかった。

10/31 月曜日

・中間試験

初級2の教科書から、会話、聞き取り、作文、文法、読解それぞれテストを受けた。会話は個人のテストとペアでのテストの二種類があった。作文は今まで学んできた文法をしっかりと使い、正しく文章を作ることが求められた。初めてのテストで、問題文も韓国語でどんな問題が出るのかと思い緊張した。会話の練習は一人でできないためうまく準備できなかったので次回よく準備したいと思った。

11/6 日曜日

・現地学習1日目

バスでソウルを出て、韓国の歴史や現在の韓国がわかる博物館を見学し、昼食の後ソラク山で紅葉を鑑賞した。行動はすべてクラスごとだった。あいにくの雨でソラク山には登れなかった。しかし、クラスの生徒や先生と会話しながら楽しめた。夕食後ホテルに到着し、初級の生徒全員が集まってレクをした。韓国語を使ういい場で、クラスのメンバーの距離も縮まって良い時間を過ごした。



11/7 月曜日

・現地学習 2 日目

バスで移動して海に到着した。近くにお寺もあり、見学できた。昼食はビビンバであったがソウルのもっと少し見た目が違い、地域による差があることが分かった。その後韓国の伝統家屋を見学し、学校に帰った。

11/22 火曜日 午後

・演劇鑑賞

「JUMP」という公演を見に行った。アクロバティックなコメディで韓国語が分からなくても話が理解でき、外国人に人気ようだった。ただ見るだけでなく、観客も公演に参加する形だったためより楽しむことができた。

12/1 木曜日

・期末試験

中間試験と同様、会話、聞き取り、作文、文法、読解の試験を受けた。やり方も同じで、あまり緊張せずに落ち着いて受けられた。前回よりも楽に理解できるようになった感じがした。会話の試験のペアでの試験は文章を作成する時間が少なくとても大変であったが、教科書の文法を思い出しながらやることができた。

12/7 水曜日

・修了式

三か月のプログラムの修了式があった。三週間の時と比べてレベルも上がり、分からない単語、分からない文法もたくさん出てきて、予習復習が必要だった。クラスのメンバーも日本人が前より少なく、よくできる学生が多くなった。毎日刺激を受けて韓国語に対する勉強意識も上がった。外国人の友達も作ることができて、韓国語を話す機会が一層増え、一番成長できた期間だと感じた。先生方との会話の幅が広がり、授業を受けることが楽しかった。

12/8 木曜日 午前

・TOPIC 演習授業

留学期間中には試験を受ける機会はないが今後新潟に帰って受けるための授業だった。問題を初めて解いて、形式や内容を把握することができた。はじめに自分で問題を解き、その後質問を交えながら先生の解説を受けて理解を深めた。

12/15 木曜日 午後

・韓国研究ゼミナール発表会

それぞれが韓国に関する好きなテーマで調べてきたテーマについてパワーポイントと原稿を韓国語で作成したものを発表した。私のテーマはインターネットなどで答えが出てこないテーマだったためトウミや韓国人の友達に呼びかけてアンケートに答えてもらい、日本人と韓国人でどんな違いがあるのか調べた。自分自身でも韓国について知ることができ、皆面白そうなテーマで、発表を聞くことで様々な知識が増えた。発表の準備時に先生が韓国語のチェックをよくしてくださり、正しい韓国語で発表することができた。パワーポイントや原稿を作成するのに今までの授業で習った内容が発揮でき、特に作文の授業で教わった内容が生きた。

12/16 金曜日

・新潟国際情報大学学生の修了式

国際教育院長のお話や成績優秀者の表彰などが行われた。留学期間中、新潟のメンバーとはいろいろなことを共有し刺激を受けてきて、皆勉強熱心だったので頼れる存在だと感じていた。韓国についても詳しく、いろいろなことを教えてもらいながら慣れていったので一人ではここまでやって来られなかったと思った。午後の授業を教えてくださいました先生方にもたくさんお世話になり、感謝の思いで臨んだ。



12/24 土曜日 午前

・寄宿舎からインチョン空港までバスで移動

・インチョン空港から新潟空港まで移動

早朝に寄宿舎を出発し空港に向かった。新潟空港到着後、解散した。約4か月韓国にいて、気に入った場所やお世話になった人や友達もたくさんできてとても名残惜しかった。日本に戻りたくない思いもあったが、この留学が今後の韓国語勉強の支えとなっていくと思った。